

活動名	団体名称	活動テーマ	活動の目的
子ども食堂への寄贈食材・食品の提供促進スキームの構築	特定非営利活動法人フードバンクかごしま	経済的困難を抱える子どもを支援する活動	④その他
	■申請書の活動概要<150~200字>		■申請書のスケジュール
	子ども食堂からの支援ニーズを充足するべく、フードバンクかごしまへの食材・食品の寄贈元企業が求める水準の管理・運用体制の整備を支援し、食材・食品の提供促進を図る		2017. 10~ 子ども食堂への食品提供に関する協議会開始 2017. 11~ 子ども食堂の現状視察 2018. 1~ 子ども食堂向け 食品の取り扱い等の手引き作成
■各スケジュールごとの活動内容		2017.10~ 子ども食堂への食品提供を衛生的に正しく行うための協議会の設置 2017. 11~ 子ども食堂の現状を視察し、食材・食品の管理方法や利用者への提供方法を視察し、課題を抽出し課題解決を図る 2018. 1~ 子ども食堂向けの食品の取り扱い等の手引きを作成し、一定水準での食材・食品の管理・運用できる体制を作る	
■活動目標	子ども食堂からの支援ニーズを充足するために、フードバンクかごしまへの食材・食品の寄贈元企業が求める水準の管理・運用体制の整備を支援し、食材・食品の提供促進を図る。		
■長期成果	「子ども食堂」における寄贈食材・食品の管理・運用体制の整備が行われることで、寄贈食品の提供が促進され、子ども食堂にとって地域のより多くの子ども達の孤食の解決に繋げることができ、生活支援活動を一層拡大することができる		
■活動風景			
			
〈子ども食堂との協議会の様子〉		〈手引き作成に向けたワークショップ〉	
			
		〈子ども食堂の現地視察〉	
■上期の成果と下半期に向けた改善点		■実施体制	
<p>＜上期の成果＞</p> <p>鹿児島市子ども福祉課や鹿児島県社会福祉協議会、鹿児島市社会福祉協議会、鹿児島県内の子ども食堂などとの協働に寄って、鹿児島県内における子ども食堂の現状と課題について協議会を設置することで話し合うことができた。特に子ども食堂で使用される食材や食品の管理や運用方法について、本事業を通じて衛生的な管理手法や正しい提供方法などの仕組みづくりに関して、協議会での継続した話し合いや子ども食堂への現地視察を通じて必要性を互いに共有することができた。また、最終的に運用方法をまとめた手引きの作成を行うことを合意し、今後のフードバンクから子ども食堂に安全に正しく食材・食品を提供できるよう互いの共有価値の創造につなげることができた。</p> <p>＜下期にむけた改善点＞</p> <p>子ども食堂とのコミュニケーションをより向上させることで、地域における経済的困難を抱える子ども支援する活動をフードバンクとしてどのような形でバックアップできるのかを互いに協議しながら、手引きの作成の完成と共に考えていけるように改善できればと考える。</p>		<p>〔フードバンクかごしま〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ プロジェクト統括: 原田 一世(代表理事)</li> <li>○ 企画・運営担当: 直井 勇人</li> <li>○ 運営補助: 坂元 大祐</li> </ul> <p>〔協働関係〕</p> <p>鹿児島県社会福祉協議会 鹿児島市社会福祉協議会 鹿児島市子ども福祉課 鹿児島県内の子ども食堂 その他(学習支援、まちづくり、市民団体など)</p>	
〒 892-0831 (住所) 鹿児島市船津町1-11 (団体名) 特定非営利活動法人フードバンクかごしま (ホームページ) : <a href="http://ksnk.org">http://ksnk.org</a>		助成金額 985,000円	
		助成期間	
		H29.9.1~H30.8.31	

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。